

開催日時	2025年2月25日		17:00—18:30
講 師	岡 美奈		
テーマ名	「ISOシリーズ追補『気候変動への考慮』- 取組事例から見るリスクへの対応とビジネス機会-」	出席者（敬称略・順不同）	
		【対面】 今田克己、清水太一、堤正一、小谷聖 【Web】 平田達也、山本高之、高橋裕美	
内 容	◇ISOシリーズの追補として、『気候変動への考慮』が記載されました。 ◇気候変動についてのリスクやビジネスチャンスを、これまでと同じく「内部・外部の課題」のひとつとして考えるという趣旨のものです。 ◇今回は考慮する際の着眼点（企業全体／各部署）や取組事例などを紹介いたしました。		
講義の 状況 (写真等)	※今回も対面＋ZOOM＝HYBRIDで講義をおこなった。		
	ISOマネジメント規格 追補版 <気候変動に対する考慮>に対する対応 目次 ■ 1. ISOシリーズ 追補版の概要 ■ 2. 「気候変動への配慮」とは？ ■ 3. ISO審査で確認すること ■ 4. ISO審査に見る具体的事例紹介 ■ 5. まとめ		
	1. ISOシリーズ追補版の概要 2024年4月23日 ISOシリーズの追補版発行され、規格要求事項が追加された。 追補版が発行された規格 ・ISO9001：2015（品質） ・ISO45001：2018（労働安全） ・ISO/IEC20000-1：2018（ITサービス） ・ISO22301：2019（事業継続） ・ISO39001：2012（道路交通安全） ・ISO14001：2015（環境） ・ISO/IEC27001：2022（情報セキュリティ） ・ISO22000：2018（食品安全） ・ISO50001：2018（エネルギー） ・ISO21001：2018（教育機関）		
<追加された2つの新しい記述の“意図”> 4.1項、4.2項の要求事項の全体的意図は変わらない。 →なぜならば、 「すべての内部及び外部の課題を考慮する必要性がすでに含まれている」 内部及び外部の 課題 利害関係者の ニーズ及び期待 気候変動 多くの組織は、すでに 気候変動に配慮してい ることになる →それを明確化する。			